

教育課程

(1) 教育部門別教育課程の考え方

A(知的障がい教育)部門

	一般学級	重複学級
小学部	知的障がいを対象とする特別支援学校の各教科や各教科等を合わせた指導及び自立活動の指導を行う。授業によって、習熟度や実態等に応じた学習グループを編制する。また、障がいや行動特性による特別な配慮を必要とする児童に対しては実態に応じた指導を行う。	自立活動に重点をおいた指導と知的障がいを対象とする特別支援学校の各教科や各教科等を合わせた指導を実態に応じて行う。

	I 課程	II 課程	III 課程
中学部	知的障がいを対象とする特別支援学校の各教科や各教科等を合わせた指導及び自立活動の指導を行う。授業によって、習熟度や実態等に応じた学習グループを編制する。 また、障がいや行動特性による特別な配慮を必要とする生徒に対しては実態に応じた指導を行う。		自立活動に重点をおいた指導と知的障がいを対象とする特別支援学校の各教科や各教科等を合わせた指導を実態に応じて行う。

	I コース	II コース	III コース	IV コース
高等部	一般就労を目指し、作業学習や就労につながる教科学習に重点をおいた指導を行う。	一般就労や福祉就労を経ての一般就労を目指し、各教科及び作業学習に重点をおいた各教科等を合わせた指導を行う。	福祉就労及び個々の実態に応じた自立した生活を目指し、作業学習や各教科及び各教科等を合わせた指導を行う。	自立訓練や生活介護及び福祉就労を目指し、各教科及び各教科等を合わせた指導や自立活動の指導を実態に応じて行う。

B(肢体不自由教育)部門

	一般学級	重複学級			訪問教育
	A 課程	B 課程	C 課程	D 課程	E 課程
小・中学部	小・中学校の各教科等に重点をおいた指導を行う。	知的障がいを対象とする特別支援学校の各教科等に重点をおいた指導を行う。	知的障がいを対象とする特別支援学校の各教科や各教科等を合わせた指導に重点をおいた指導を行う。	自立活動に重点をおいた指導と特別支援学校の各教科等を合わせた指導を行う。	自宅や施設において、自立活動及び児童・生徒の実態に応じた各教科等を合わせた指導を行う。

	A コース	B コース	C コース	D コース	E コース
高等部	大学・専門学校等への進学及び一般就労等を目指し、高等学校の各教科・科目に重点をおいた指導を行う。	一般就労及び福祉就労を目指し、知的障がいを対象とする特別支援学校の各教科の指導や作業学習に重点をおいた指導を行う。	福祉就労を目指し、知的障がいを対象とする特別支援学校の各教科や合わせた指導、作業学習に重点をおいた指導を行う。	社会福祉施設、医療機関等を利用した社会参加に向け、自立活動と教科及び合わせた指導に重点をおいた指導を行う。	社会福祉施設、医療機関等を利用した社会参加に向けて、自宅や施設で、教科・領域等の指導を生徒の実態に応じて行う。